

“鴨川探検！再発見！” 見・聞・録 ～第16弾「鴨川で魚釣り&水辺の自然観察会」の巻～

“鴨川”の魅力を再発見し、川への理解を深め、河川愛護や自然環境保全への関心を広げるために企画しました“鴨川探検！再発見！”のシリーズ第16弾「鴨川で魚釣り&水辺の自然観察会」を開催しました。

今回は、午前中、手作りの竹製の竿を手に魚釣りをを行い、午後は、水の中に入り網を使ってザリガニやカワリヌマエビ、サカマキガイなどを採取しました。水に棲んでいる生物により水質を判定し、鴨川の水質がどの程度かを学習しました。

水のきれいさや自然の楽しさを感じることができ、夏休み最後の休日を満喫しました。

●事前説明（京都土木事務所駐車場にて）



みんな熱心に聞いてくれました



どの釣り竿にしようかな？



鴨川に向けて出発！！

●魚釣り



サカマキガイ



みてみて、カワムツ釣れたよ！

●自然観察会



ザリガニ
ゲット

●まとめ



どんな生物がいるかな？



カワニナ



最後に調べたことを発表したよ

【参加者からの感想】

○身近な鴨川に、こんなにたくさんの生き物がいると思わなかった。

○鴨川の生き物について、子どもと一緒に研究・観察したことが貴重な体験になり思い出になった。

※今回の調査結果は、全国水生生物調査に登録しています。

(<http://www2.env.go.jp/water/mizu-site/mizu/suisei/>)

日 時 平成21年8月23日 日曜日 午前9時30分から午後3時まで（天候 くもり一時にわか雨）

場 所 北山大橋周辺の鴨川

参加者 子ども（小学生）35名、保護者28名の計63名

（講師：NPO法人自然観察指導員京都連絡会）